

0.05 mol/L 臭素液 1 mL = 1.5685 mg C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>O

#### 貯法

保存条件 遮光して保存する。

容器 気密容器。

### 液状フェノール

Liquefied Phenol

液状石炭酸

本品は「フェノール」に、その 10 % に相当する「常水」又は「精製水」を加えて液状にしたものである。

本品は定量するとき、フェノール (C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>O : 94.11) 88.0 % 以上を含む。

性状 本品は無色又はわずかに赤色を帯びた液で、特異なおいがある。

本品はエタノール (95)、ジエチルエーテル又はグリセリンと混和する。

本品とグリセリンの等容量混液は水と混和する。

本品は光又は空気によって徐々に暗赤色となる。

本品は皮膚を侵して白くする。

比重  $d_{20}^{20}$ : 約 1.065

#### 確認試験

(1) 本品の水溶液 (1 → 100) 10 mL に塩化鉄 (III) 試液 1 滴を加えるとき、液は青紫色を呈する。

(2) 本品の水溶液 (1 → 10000) 5 mL に臭素試液を滴加するとき、白色の沈殿を生じ、揺り動かすとき、初めは溶け、更に過量の臭素試液を加えるとき、沈殿は溶けなくなる。

沸点 182 °C 以下。

#### 純度試験

(1) 溶状及び液性 本品 1.0 g を水 15 mL に溶かすとき、液は澄明で、中性又はわずかに酸性を呈し、メチルオレンジ試液 2 滴を加えるとき、液は赤色を呈しない。

(2) 蒸発残留物 本品約 5 g を精密に量り、水浴上で蒸発し、残留物を 105 °C で 1 時間乾燥するとき、その量は 0.05 % 以下である。

定量法 本品約 1.7 g を精密に量り、水に溶かし正確に 1000 mL とし、この液 25 mL を正確に量り、ヨウ素瓶に入れ、正確に 0.05 mol/L 臭素液 30 mL を加え、更に塩酸 5 mL を加え、直ちに密栓して 30 分間しばしば振り混ぜ、15 分間放置する。次にヨウ化カリウム試液 7 mL を加え、直ちに密栓してよく振り混ぜ、クロロホルム 1 mL を加え、密栓して激しく振り混ぜ、遊離したヨウ素を 0.1 mol/L チオ硫酸ナトリウム液で滴定する (指示薬: デンプン試液 1 mL)。同様の方法で空試験を行う。

0.05 mol/L 臭素液 1 mL = 1.5685 mg C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>O

#### 貯法

保存条件 遮光して保存する。

容器 気密容器。

### 消毒用フェノール

Phenol for Disinfection

消毒用石炭酸

本品は定量するとき、フェノール (C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>O : 94.11) 95.0 % 以上を含む。

性状 本品は無色〜わずかに赤色の結晶、結晶の塊又はこれらを含む液で、特異なおいがある。

本品はエタノール (95) 又はジエチルエーテルに極めて溶けやすく、水に溶けやすい。

本品 10 g に水 1 mL を加えるとき、液状となる。

本品は皮膚を侵して白くする。

凝固点: 約 30 °C

#### 確認試験

(1) 本品の水溶液 (1 → 100) 10 mL に塩化鉄 (III) 試液 1 滴を加えるとき、液は青紫色を呈する。

(2) 本品の水溶液 (1 → 10000) 5 mL に臭素試液を滴加するとき、白色の沈殿を生じ、揺り動かすとき、初めは溶け、更に過量の臭素試液を加えるとき、沈殿は溶けなくなる。

#### 純度試験

(1) 溶状 本品 1.0 g を水 15 mL に溶かすとき、液は澄明である。

(2) 蒸発残留物 本品約 5 g を精密に量り、水浴上で蒸発し、残留物を 105 °C で 1 時間乾燥するとき、その量は 0.10 % 以下である。

定量法 本品約 1 g を精密に量り、水に溶かし正確に 1000 mL とする。この液 25 mL を正確に量り、ヨウ素瓶に入れ、正確に 0.05 mol/L 臭素液 30 mL を加え、更に塩酸 5 mL を加え、直ちに密栓して 30 分間振り混ぜ、15 分間放置する。次にヨウ化カリウム試液 7 mL を加え、直ちに密栓してよく振り混ぜ、遊離したヨウ素を 0.1 mol/L チオ硫酸ナトリウム液で滴定する (指示薬: デンプン試液 1 mL)。同様の方法で空試験を行う。

0.05 mol/L 臭素液 1 mL = 1.5685 mg C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>O

#### 貯法

保存条件 遮光して保存する。

容器 気密容器。

### フェノール水

Phenolated Water

石炭酸水

本品は定量するとき、フェノール (C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>O : 94.11) 1.8 ~ 2.3 w/v% を含む。

#### 製法

液状フェノール	22 mL
常水又は精製水	適量
全量	1000 mL

以上をとり、混和して製する。

性状 本品は無色澄明の液で、フェノールのおいがある。

#### 確認試験

(1) 本品 10 mL に塩化鉄 (III) 試液 1 滴を加えるとき、